



平成 19 年 7 月 17 日

各 位

東京都港区赤坂二丁目 17 番 22 号赤坂ツインタワー本館 10 階
ngi group 株式会社
代表執行役社長CEO 小池 聡
(コード番号：2497 東証マザーズ)

日本初、ブラウザで見られる「セカンドライフ」アクセス技術を開発 ～PCやモバイルのブラウザからセカンドライフが使用可能に～

純粋持株会社である当社の連結子会社であり、3D i 関連事業に取り組む 3D i 株式会社（東京都港区、代表取締役社長：小川 剛 以下、3D i 社）は、日本で初めてセカンドライフにブラウザからログインし情報にアクセスできる技術の開発に成功しました。今後、3D i 社では自社でのサービス化と他社への販売を行う予定です。

今までは、セカンドライフ内で情報発信やコミュニケーションを行う場合、専用のクライアントソフトウェアを PC にダウンロードし、そのソフトウェアを起動してログインすることでしかアクセスができませんでした。

今回の技術開発により、セカンドライフにログインするのにクライアントソフトを起動させることが不要となり、PC やモバイルのブラウザからセカンドライフにアクセス可能になったことで、使い勝手が格段に向上し、用途の拡大が期待できます。

ブラウザを使って利用できるセカンドライフ上の機能は、アバターの定性情報表示機能*1 と、メッセージやチャットなどのコミュニケーション機能*2 の 2 つです。

具体的な使用シーンとしては、例えば、モバイルからセカンドライフにアクセスし、セカンドライフ内に既にアクセスしている他のアバターとメッセージやチャットを行うことなどが可能となります。

本技術開発により、セカンドライフ内に限定されていた情報発信やコミュニケーションが通常のブラウザやモバイルで可能となり、セカンドライフを代表とする仮想空間と Web2.0 やモバイルとのクロスメディア/クロスコミュニケーションが生まれ、多様なビジネスが生まれてくると考えております。

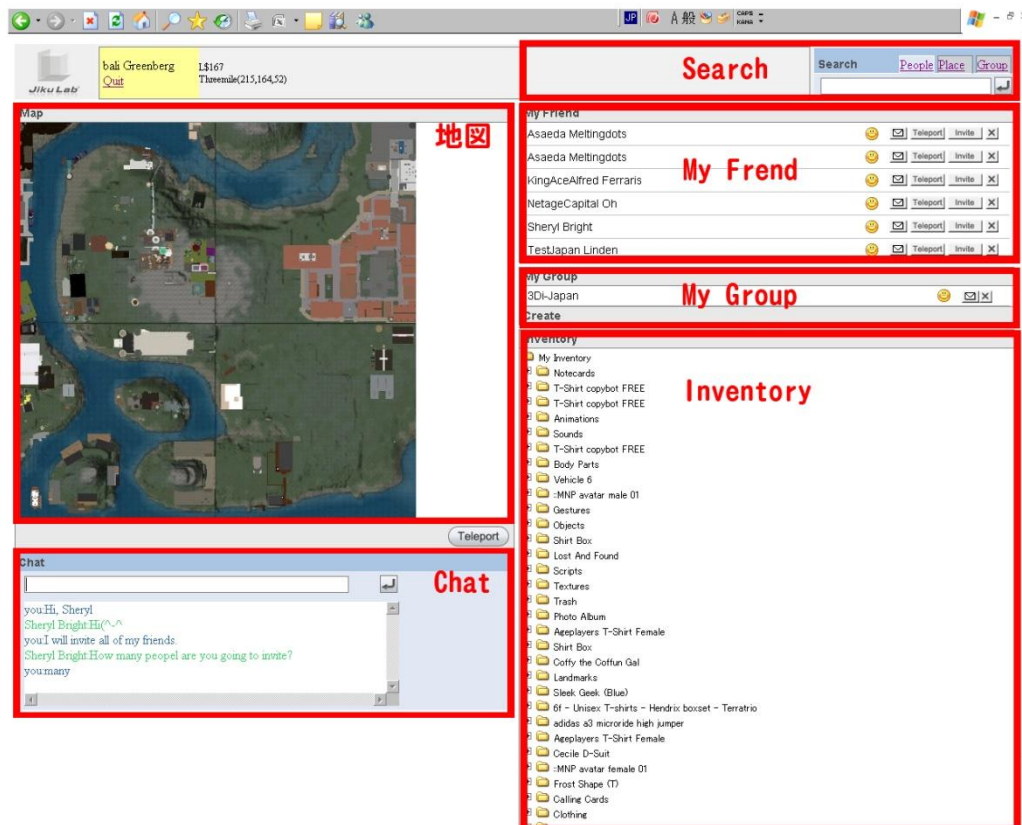
ngi group としては、今回の技術開発を Web2.0 やモバイルで蓄積された技術とノウハウと融合させていく予定であり、今後は機能を追加してサービス化と他社への販売を行う予定です。

*1 アバターの定性情報表示機能；セカンドライフにログインしている場所の地図情報や座標軸、マイフレンド、マイグループやインベントリーなどの定性情報。

*2 コミュニケーション機能；ブラウザからセカンドライフ内の他のアバターとメッセージャーやチャットでコミュニケーションできる仕組み。

■ブラウザからの「セカンドライフ」へのアクセス画面

地図情報、Chat 機能、Search 機能、MyFriend 機能、MyGroup 機能、Inventory 機能など



■用語解説

3D i : 3D internet の略。3次元インターネット。セカンドライフなど3D 仮想空間（Virtualworld、メタバース）やWeb3Dなどを使った、Web 2.0の次を担う次世代インターネットのこと。

メタバース：ニール・ステファンソンのSF小説「スノウ・クラッシュ」を語源とする、3Dで出来た仮想空間を表す言葉。セカンドライフだけではなく、仮想空間全体を表すキーワード。

■ 3 D i 社の概要

- (1) 取 締 役：代表取締役社長 小川 剛
代表取締役副社長 竺 振宇
取締役 小池 聡
- (2) 本店所在地：東京都港区
- (3) U R L：<http://3di.jp>
- (4) 主な事業内容：3 Dを使ったインターネットを対象としたサービス、ビジネスの
企画、開発、運営、インテグレーション

■本リリースに関するお問い合わせ

n g i g r o u p 株式会社 コーポレートコミュニケーション室
Tel : 03-5572-6205 Email : ngi-info@ngigroup.com

以 上